

「太陽光発電設備及び蓄電池設置」と「電気小売契約の切り替え」の  
意向に関するアンケート調査へのご協力をお願い

日頃より、市政に対しご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

陸前高田市は、2050年のゼロカーボンの実現に向けて再生可能エネルギー（再エネ）や省エネルギー（省エネ）に関わる各種調査や取組みを行っています。令和6年度には環境省の脱炭素先行地域に選定されました。

このアンケート調査は、市民・事業者の皆様から、自家消費や防災機能強化を促進する「太陽光発電設備及び蓄電池の設置」と地産地消の再エネ電気を活用する「電気小売契約の切り替え」について、お考えやご意見をお聞きすることを目的としております。

お忙しいところ恐縮ですが、本アンケート調査の趣旨をご理解頂き、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和8年6月

陸前高田市長 佐々木 拓

～ ご回答にあたってのお願い ～

世帯内のどなたかお一人が回答をお願いいたします。

<①回答用紙に直接ご記入の場合>

・令和8年6月19日（金）：消印有効 までに回答用紙を同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。

<②WEBフォームからご回答いただく場合>

・右記のQRコードから令和8年6月21日（日）までに回答してください。



■アンケート調査に関する問い合わせ先

陸前高田市 企画部 脱炭素推進室 脱炭素推進係  
〒029-2292 陸前高田市高田町字下和野 100 番地  
TEL：0192-54-2111 内線 341・342  
Eメール：datsutanso@city.rikuzentakata.iwate.jp



# アンケート調査票

◆当てはまる項目または番号に○印をお願いいたします。

Q1.お住まいの地域に○をつけてください。

矢作町 横田町 竹駒町 気仙町 高田町 米崎町 小友町 広田町

Q2.年代に○をつけてください。

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上

Q3. 自宅への太陽光発電設備の設置について、今のお考えに最も近いものを1つ選んでください。

- ① すでに設置している ⇒ 【Q5】へ
- ② 蓄電池も含め具体的に設置を検討している（1年以内など近いうちに） ⇒ 【Q4】へ
- ③ 具体的な計画はないが、いずれは設置したい ⇒ 【Q4】へ
- ④ どちらとも言えない（情報が足りない） ⇒ 【Q4】へ
- ⑤ あまり設置したくない／全く設置するつもりはない ⇒ 【Q5】へ  
（理由： \_\_\_\_\_）

Q4. 【Q3で2・3・4と答えた方へ】もし設置する場合、どちらの方法に魅力を感じますか？

- ① 自己所有（自分で購入して設置）・・・初期費用はかかるが、発電した電気を自宅や自社で優先的に利用する仕組み。余った電気は売電が可能。  
※市の制定する補助金制度を利用できます。（詳細は市のホームページを参照ください。）
- ② PPAモデル（※PPAモデルの説明は別紙）・・・建物の屋根等を事業者に貸し、初期費用ゼロで設置する。契約終了までの間、利用者は事業者を利用した分の電気代を支払う。※今年度開始予定の事業となります。
- ③ どちらが良いか分からない（設置のメリットについて詳しく知りたい）

Q5. 市も出資する地域新電力会社である「陸前高田しみんエネルギー㈱」から、地産地消の再エネ電気を購入して頂くことにより、その代金が市内で循環し、収益の地域還元などが行われています。

以上より、現在ご契約の電力会社から陸前高田しみんエネルギー㈱に「電気小売契約の切り替え」を希望されますか？ ※陸前高田しみんエネルギー㈱の説明は別紙を参照ください。

- ① 今よりも電気代が安くなるのであれば、切り替える・切り替えを考える。
- ② 今の電気代と同額でも切り替える・切り替えを考える。
- ③ 切り替えは考えない。（理由： \_\_\_\_\_）
- ④ すでに契約している。
- ⑤ その他（理由： \_\_\_\_\_）

Q6. 「太陽光発電設備及び蓄電池の設置」と地産地消再エネ電気を活用する「電気小売契約の切り替え」について、市からの情報提供を希望されますか。

- ① はい → 下記に氏名等のご記入をお願いします。
- ② いいえ

氏名 \_\_\_\_\_

住所 陸前高田市 \_\_\_\_\_ 町 \_\_\_\_\_

連絡先 TEL: \_\_\_\_\_ /Eメールアドレス: \_\_\_\_\_

アンケートは以上です。ありがとうございました。

## ～市の取り組み～

- 陸前高田市では、地球温暖化対策実行計画や脱炭素先行地域計画に基づき、再生可能エネルギー設備等の導入・利活用、住宅太陽光発電設備等導入補助の実施、省エネルギー化を図っていくことにより、脱炭素を通じた地域の活性化を推進していきます。

<2050年の本市のイメージ>



陸前高田市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）より

### <主な取り組み>

住宅への薪・ペレットストーブ導入を促進。設置費用（税抜）の4分の3以内（上限75万円）の補助を行っています。

営農強化型太陽光の普及により果樹栽培等の投資抑制や省力化を実現、被災跡地の利活用の推進。

EV・充放電設備に対する補助、上限各10万円の補助を行います。（令和8年度新設）

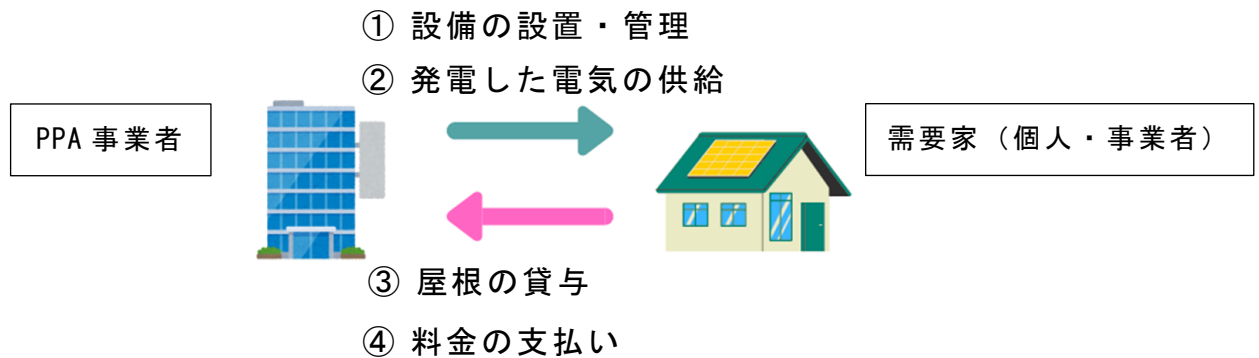
住宅に自家消費型太陽光発電・蓄電池を設置。

太陽光発電設備設置費用（税抜）の3分の2以内（上限80万円）の補助を行っています。蓄電池については、設置費用（税抜）の4分の3以内（上限40万円）の補助を行っています。

市民の移動手段確保と観光促進のためグリーンスローモビリティを導入。

## ○ PPA 事業とは…

電力の需要家（個人・事業者）が所有する建物の屋根等を PPA 事業者に貸し、事業者の負担で太陽光発電を設置する導入方法です。太陽光発電設備を初期費用ゼロで導入でき、メンテナンスもしてもらえる仕組みです。契約期間が終わった後は、設備を譲り受けられます。その代わりに、契約終了までの間、利用者は PPA 事業者を利用した分の電気代を支払います。



## ○ 陸前高田しみんエネルギー(株)とは…

陸前高田しみんエネルギー株式会社は、エネルギーの地産地消と地域活性化を目指す新電力会社です。市や地元企業等の出資により令和元年に設立され、地域内の再生可能エネルギーの活用や公共施設、民間施設、家庭への電力供給を行っています。

電力販売で得た利益は、地域へ還元する取り組みを行っています。（例：グリーンスローモビリティの運行、子育てスタート応援、進学応援プラン等）

詳細は同社のホームページをご覧ください。

<https://rtse.jp/>



陸前高田しみんエネルギーは、中心市街地を走るグリーンスローモビリティの運営事務局を担っています。愛称はモビタ。

The leaflet is titled '子育てスタート応援プラン' (Childcare Start Support Plan) and features the slogan '対面エリアを気仙管内に拡大しました!' (Expanded the face-to-face area to within the Quiana region!). It lists three plan options:

従量電灯B 50A	従量電灯B 60A	オール電化向けプラン 契約容量10kVA以下
基本料金 1,650 円	基本料金 1,980 円	基本料金 2,376 円
基本料金 0 円 電気代のみのお支払いでOK! 年額 19,800 円お付	基本料金 0 円 電気代のみのお支払いでOK! 年額 23,760 円お付	基本料金 0 円 電気代のみのお支払いでOK! 年額 28,512 円お付

Additional information includes: '子育てを地域ぐるみで応援! 電気料金が無料!' (Support childcare as a community! Electricity is free!), '対象条件' (Eligibility conditions), and '申し込み方法' (Application method).

子育てを地域ぐるみで応援することを目的として、3歳未満のお子様がいる世帯を対象に、毎月の基本料金が無料となるプランを提供しています。